

令和4年度 医学部卒業生就職先へのアンケート調査結果について

1. 背景

岩手医科大学では、本学における教育の質保証を目的として、平成30年に「学習成果の評価検証方針及び指標」を定め、これによって3つのポリシーに基づいた教育が実施されているかを検証することとしている。

ここでは、指標の一つである「卒業アンケート」について、令和3年度卒業生が臨床研修医・臨床研修歯科医・薬剤師・看護師等として従事している医療機関等を対象に実施したアンケート調査結果について報告する。

2. 概要

調査対象 令和3年度卒業生が臨床研修医として従事している医療機関等
(調査対象数：80)

調査期間 令和4年8月～9月

実施方法 インターネット（Google Form）を利用したWebアンケート

質問内容 ①学部ごとの学位授与方針（DP）に対する本学卒業生の実態について
②本学の教育に求める内容について

3. 結果

【医学部】

回収率 65.0% (52/80)

協力機関 順手同大学医学部附属静岡病院、上都賀総合病院、医療生協わたり病院、八戸赤十字病院、諏訪赤十字病院、岩手県立胆沢病院、名城病院、岩手県立中央病院、神戸掖済会病院、市立長浜病院、竹田総合病院、新久喜総合病院、獨協医科大学病院、水戸済生会総合病院、昭和大学病院、兵庫医科大学、斗南病院、久留米大学病院、和歌山生協病院、慶應義塾大学医学部腎臓内科、岩手県立中部病院、順天堂大学医学部附属浦安病院、桐生厚生総合病院、東北労災病院、盛岡赤十字病院、函館五稜郭病院、仙台市医療センター仙台オープン病院、朝日大学病院、市立横手病院、北上済生会病院、三井記念病院、埼玉医科大学国際医療センター、岩手県立大船渡病院、山形県立中央病院、日本海総合病院、獨協医科大学埼玉医療センター、北里大学病院、八千代病院、川崎幸病院、仙台厚生病院、岩手県立磐井病院、宇治徳洲会病院、鶴岡市立荘内病院、立川総合病院
(匿名希望機関以外)

詳細は別紙の通り。

4. 総括

・ディプロマ・ポリシーの達成率は高く、一部否定的な回答もあるものの、ほぼ全ての項目で肯定的な評価が75%以上を占めている。

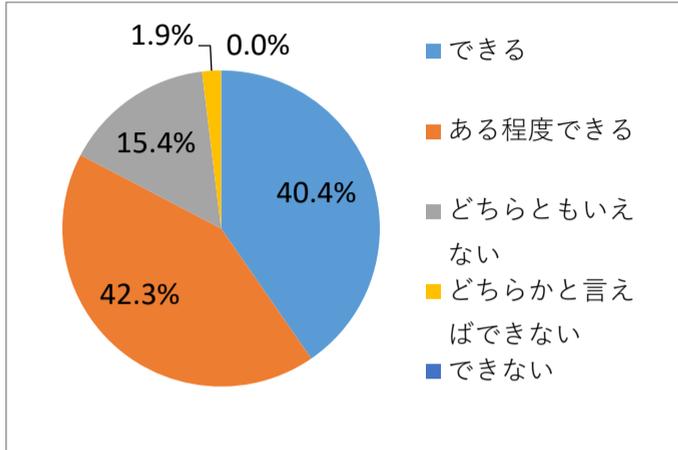
・本学の教育に求めるものとして、「コミュニケーション能力」「協調性」「主体性」「汎用的知識・技能」などへの要望が多い。

・コミュニケーション能力、協調性などを評価するコメントが寄せられている。

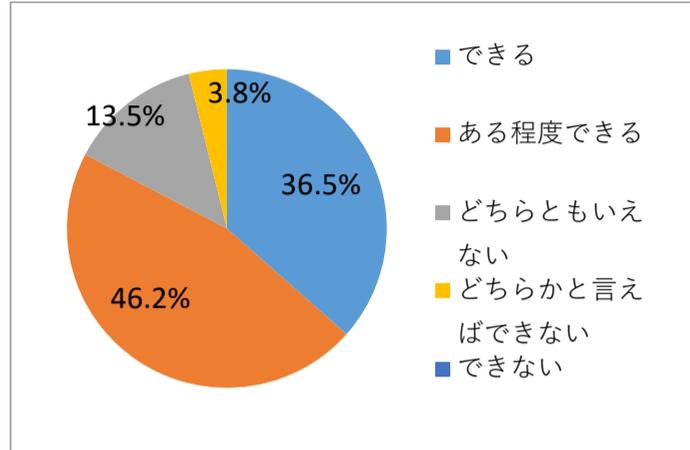
医学部

Q 1. 岩手医科大学医学部では、以下の8つの資質を身につけた者に学位を授与する方針を掲げております。貴医療機関で研修した本学卒業生がそれぞれの資質をどの程度身につけていたか評価をお知らせください。

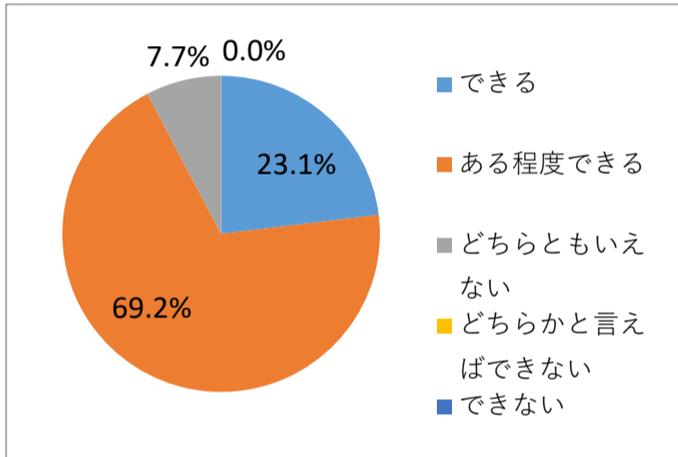
①医療倫理



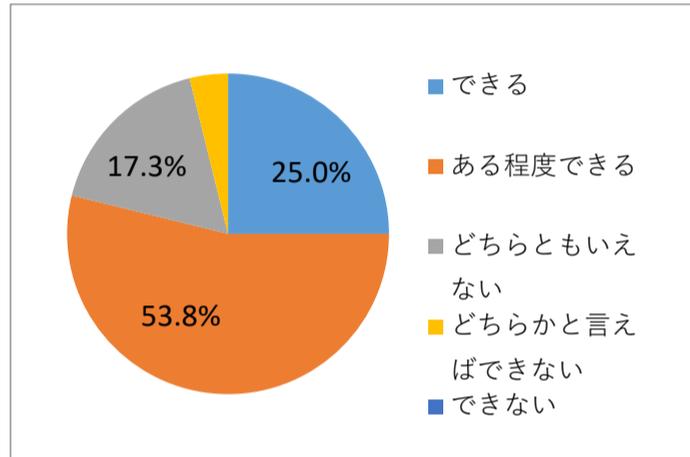
②プロフェッショナリズム



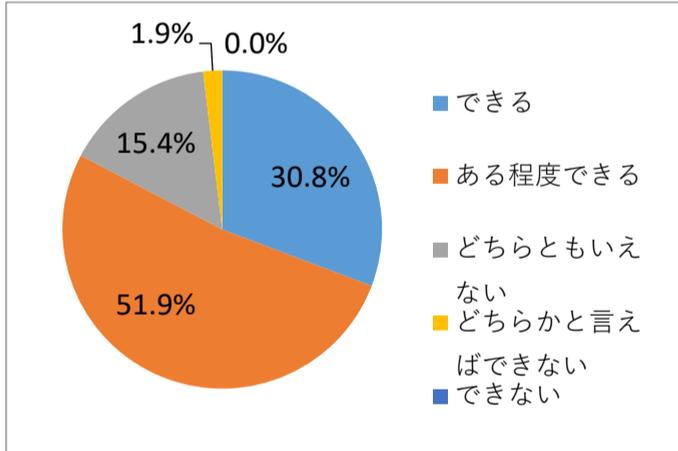
③医療安全



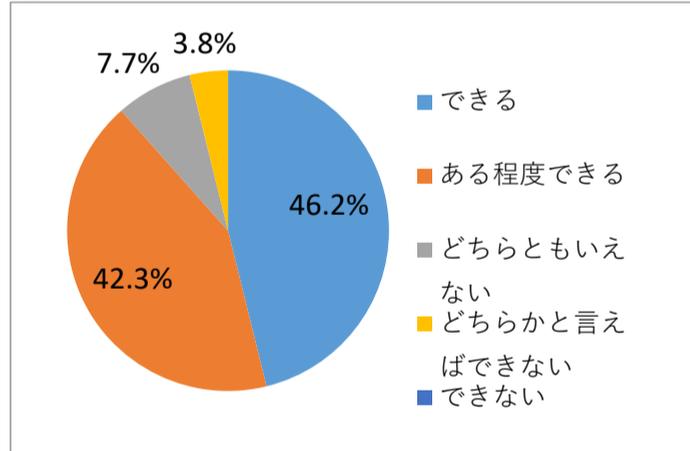
④医学的知識



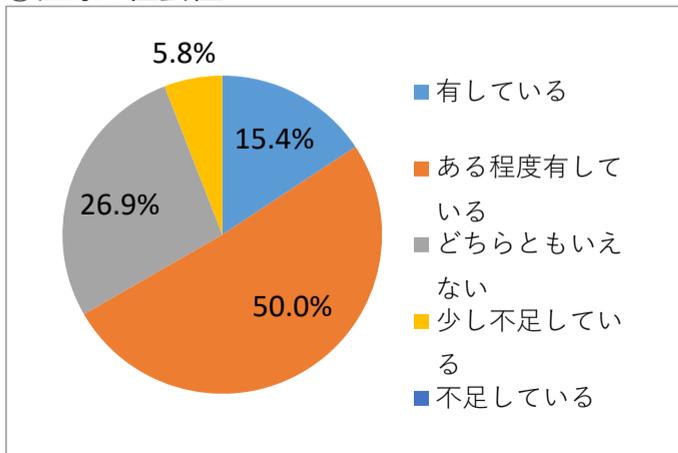
⑤診療技術・患者ケア



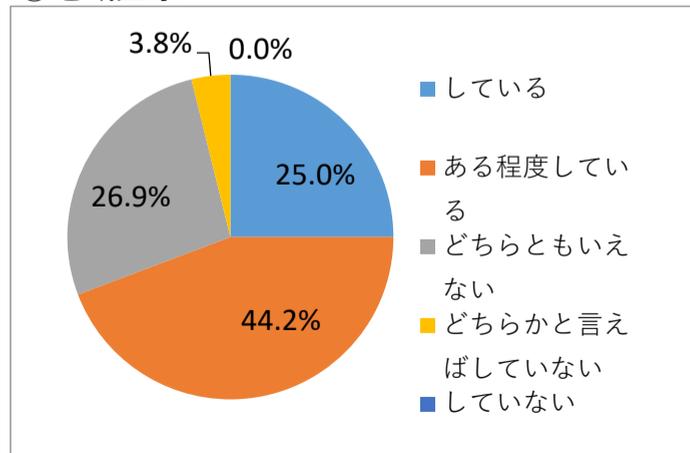
⑥コミュニケーションとチーム医療



⑦医療の社会性



⑧地域医療



Q2. 本学の教育に求めるものについてお伺いします。

